

## 教育委員会10月定例会 会議録

- 1 開催日時 令和6年 10月 10日（木） 午後3時から午後3時40分まで
  
- 2 場 所 教育委員会室
  
- 3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一  
同職務代理者 近 藤 守  
委 員 茅 野 理 恵  
委 員 鷲 澤 幸 一  
委 員 山 口 美 和
  
- 4 説明のために会議に出席した者  
教 育 次 長 前 島 卓  
教 育 次 長 唐 木 英 俊  
教育次長副任兼  
総 務 課 長 北 島 克 彦  
学校教育課長 佐久間 清 也  
保健給食課長 山 口 恭 司  
家庭・地域学びの課長 藤 原 慶 治  
学 校 支 援 官 酒 井 好 和  
総務課長補佐 穂 川 さゆり
  
- 5 書 記 総 務 課  
庶務担当係長 児 島 真 季

丸山教育長が開会を宣した。

#### <教育長あいさつ>

10月に入り、やっと秋らしくなってきたところであるが、急に冷え込む日もあるので、皆様には体調管理に気を付けていただきたい。

委員の皆様には、10月4日に開催された長野市PTA連合会との懇談会に、お忙しい中、御出席いただき、感謝申し上げます。自学自習の資質能力の伸長にあたり、「しなのきファイnder」を用いての非認知能力の向上について、PTAの皆様にも十分御理解いただき、大変有意義な懇談会になったと思っている。

学校行事としては、9月は、小学校では修学旅行、中学校では文化祭がピークを迎え、それぞれ開催されたところである。また、本日、中学生が芸術館で合同音楽祭を行っており、10月は音楽会の開催がピークとなる。そんな中、昭和小学校の金管バンドが東海地区（長野・岐阜・愛知・三重・静岡）大会で金賞を受賞し、地区代表として、今月26日に北海道札幌市で開催される、第43回全日本小学生バンドフェスティバルに出場することとなった。金管バンドのメンバーは49人おり、昨日、部長と副部長ら3人が市長表敬を行った。皆さんには、これまでの練習成果を十分に発揮し、当日は演奏を楽しんでもらいたい。

長野市とアメリカフロリダ州のクリアウォーター市は姉妹提携を結んで、今年で65周年を迎える。その記念として、クリアウォーター市長をはじめとする訪問団が長野市を訪れる予定であったが、9月下旬にエリーン（ハリケーン）の直撃を受け、大きな被害を受けたということで、訪問が中止となった。被害を受けた方には心よりお見舞いを申し上げます。また、今月末から来月上旬にかけ、11日間の日程で市立長野高等学校2年生の生徒5人と引率教諭1人がクリアウォーター市に派遣される予定で、生徒の皆さんも大変楽しみにしていたところであったが、こちらも残念ながら中止せざるを得ない状況となってしまった。フロリダ州では、エリーンによる被害が回復していないところに、ミルトンという新たなハリケーンが接近しているということで、被害が拡大する恐れがあり、非常に心配なところである。

最後になるが、今月25日に諏訪市で、令和6年度第67回長野県市町村教育委員会研修総会が開催される。御参加いただく委員の皆様には、どうぞよろしくお願ひしたい。

#### <協議事項>

協議1号「長野市立図書館協議会委員の任命について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤原家庭・地域学びの課長が説明した。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

#### <一般行政報告>

報告1号「市議会9月定例会で論議された主な政策課題等について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

前島教育次長が主なものを中心に説明した。

- ・学校施設のエアコンクリーニングについて
- ・「長野市版 新しい水泳学習」について
- ・部活動の地域移行について
- ・学校での生成AI活用について
- ・教員の働き方改革について
- ・物価上昇が続く中での学校給食費について

- ・図書館の将来像について
- ・体育館へのエアコン設置の検証状況について
- ・校長会について
- ・タブレット端末について
- ・学校給食について
- ・交流センターや分館の個別施設計画について

報告 2 号「令和 6 年度教育費補正予算について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

前島教育次長が説明した。

- ・昨今の急激な物価高騰を受け、不足している学校給食の食材費の公費負担を増額するため市議会 9 月定例会に提出し、可決されたもの
- ・10月からの公費負担額を、これまでの27円に14円を追加し41円にすることで、今後も保護者負担額を変えずに、従来どおりの栄養バランス、質・量を保った学校給食を安定的に提供できるようにする。

報告 3 号「長野市人権同和教育集会所の設置及び管理に関する条例の一部改正について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

北島教育次長副任兼総務課長が説明した。

- ・教育委員会 8 月定例会において、人権同和教育集会所の廃止について承認いただいたものであり、市議会 9 月定例会にて可決されたもの

報告 4 号「職員の人事異動について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

前島教育次長が説明した。

- ・市長から事前協議があつたが、教育委員会を開催するいとまがなかったことから、教育委員会事務局処務規程第 2 条第 2 項により、教育長が専決し市長に同意書を提出したものの

報告 5 号「長野市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

佐久間学校教育課長が説明した。

- ・市議会 9 月定例会において議決されたもの
- ・給食費や職員親睦会費等について、これまで職員の申出により給与から控除していたが、令和 6 年10月から公金に係る銀行間の送金手数料が有料化されたことを契機に、控除できる項目として条例に明記したもの
- ・10月 4 日に公布し施行している。

丸山教育長

振込手数料はどこが負担しているのか。

佐久間学校教育課長

場合により異なる。親睦会の会費については親睦団体、給食費や P T A 会費については学校が負担している。

報告 6 号「令和 7 年度使用 長野市立小・中学校の教科用図書について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。  
佐久間学校教育課長が説明した。

報告7号『「しなのきプランⅡ」(令和6年度版) 評価指標の一部見直しについて』

丸山教育長が事務局に説明を求めた。  
唐木教育次長が説明した。

・評価指標の目標設定について、全国学力学習状況調査や学校の質問紙を指標として取り上げていたが、今年度、質問項目が変わってきたために見直しを図るもの

委員 評価指導④について、「授業では」から「総合的な学習の時間では」としたのはなぜか。

唐木教育次長

全国的な質問項目として、「授業では」という文言がなくなり、「総合的な学習の時間では」となったためである。

丸山教育長

そもそも、「しなのきプランⅡ」の評価の内容について、よく分かっていないと理解が難しいところがある。

唐木教育次長

「しなのきプランⅡ」では、「未来プロジェクト」「絆プロジェクト」「安全・安心プロジェクト」「充実プロジェクト」などの幾つかの取組について、その取組結果を数値等で評価している。その数値等は全国学力学習状況調査の全国の数値と比較するほか、質問紙調査において、特定の質問項目への肯定的な回答の目標値を定め、どのように推移したかを調査している。そのため全国学力学習状況調査の質問項目が変わると、しなのきプランⅡの項目を、同じように変更しなければ指標が算出できないことから、今回、項目の見直しを行った。毎年、質問紙調査の内容が変わると変更しなければいけないということが課題である。

丸山教育長

つまり、「しなのきプランⅡ」で設定した質問と全国学力学習状況調査での質問項目が一致したものは良いが、そうでないものについて変更等が必要になるということか。

唐木教育次長

全国学力学習状況調査の質問項目は、ずっと同様のものもあれば、毎年部分的に変わったり、聞き方が変わったり、また無くなったりと変化するため、今回のものも3年間使用できるかというところがある。

前島教育次長

質問項目を変えないと、そのための調査が必要になってしまうということか。

唐木教育次長

そうである。例えば、長野市独自の質問項目にして、児童・生徒に調査することはできるが、全国との比較ができないことから、全国学力学習状況調査の縛りの中で行っている。

委員 全国との比較は必要か。

前島教育次長

最後のまとめ方として、全国の中でどの位置にあるのかという表でまとまっている。

唐木教育次長

全国との比較の必要性となると、全国学力学習状況調査を採用するかどうかというところからの話になる。「しなのきプランⅡ」を策定し、スタートした時はそれを基にということなので、それに応じて少しずつ変化をつけていくのが現状である。

委員 全国学力学習状況調査と「しなのきプランⅡ」は作った趣旨が異なるので、合わせる必要があるのかと疑問が残るが、説明のしやすさをと考えると理解できる。

丸山教育長

全国学力学習状況調査の内容が毎年変わることを思うと、「しなのきファインダー」の追跡をしていった方が良いのではないかとも思う。これから検討していけると良い。

#### 報告 8 号「おひぎで絵本事業の絵本変更について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤原家庭・地域学びの課長が説明した。

- ・「もう おきるかな？」を外した理由として、2人の委員が入替えの絵本としたこと、絵がリアルであることから1歳過ぎた頃からの方が関心が高まるのではないかということ、また、配布冊数が少ないことが挙げられる。
- ・新たに選定する絵本として、委員の皆様から4冊の絵本を推薦していただいた。それぞれ特色のある絵本であったが、「そらまめくんの こしょ こしょ こしょ」については、くすぐり遊びの好きな年代の子どもたちと楽しく遊べること、シリーズでつながっているため、成長に合わせて次のステップで読書ができるということから選定された。

委員 実際何セット配布されているのか。

藤原家庭・地域学びの課長

1人1冊である。令和5年度は、2,161人にお配りした。「でんしゃ くるかな？」が一番人気であった。

委員 絵本は保護者の方が選ぶのか。また、表紙や題名で選んでいるのか。

藤原家庭・地域学びの課長

見せ方としては、これから検討したい。表紙を並べた下に絵本を広げ、赤ちゃんを抱っこしたまま見ていただけるようにするなど工夫していきたい。

丸山教育長

絵本の値段は同じか。

藤原家庭・地域学びの課長

多少のばらつきはあり、700円から1,000円弱である。

#### <その他>

- 教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北島教育次長副任兼総務課長）  
主催事業0件、共催事業0件、後援事業39件（賞状交付0件）

次回以降の日程確認（北島教育次長副任兼総務課長）

11月定例会 11月6日（水）午後3時 教育委員会室  
12月定例会 11月27日（水）午後3時 教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員